

多項目自動血球分析装置 XN シリーズによる検査の効率化

シスメックス株式会社 北関東支店
萩原 朋子

【はじめに】

近年、医療の高度化により、検査に対する需要は年々増加し、ニーズも多様化している。当社は創業よりヘマトロジー分野を主力分野として取り組み、検査の効率化及び、IPF、RET-He などの診断支援項目や体液モードの追加搭載により、検査の新たな価値を創造してきた。その結果、現在ではグローバル No1 シェアを有しているが、更なる付加価値の提供を目的としてエクセレントモデル XN シリーズをご提案致します。

【コンセプト】

ユーザビリティの向上：検査効率化
クリニカルバリューの向上：検査精度向上、診断・治療支援に貢献
モジュラーコンセプト：要望に合致した機器提供
フルパッケージ提案：予防保守、安心・安全な検査の提供

【効率化】

XN シリーズには人手を介さない自動再検機能やネットワークサービスによる故障予防診断機能、試薬調整装置、濃縮試薬導入及びカートリッジ試薬容器採用による試薬交換頻度の低減と操作性向上、紙パック容器採用によるゴミ低減などで効率化を図っている。また測定系においては、CBC 測定（全検体）で有核赤血球定量、白血球低値モードや血小板を特異的に染色する専用チャンネルの搭載により、測定精度の向上を、さらに新アルゴリズム SAFLAS によってフラグ検出率の向上を実現し、目視率の低減に繋がると思われる。

【まとめ】

XN シリーズは操作性に優れ、臨床に有用な正確な検査情報を迅速に報告できる装置であり、検査室の業務効率化に貢献できると考える。当社は XN シリーズを通じて、より有用な検査情報を迅速に提供させていただきます。